

楽しくて、授業に役立つプログラムを体験できます！



教員のための博物館の日

in 苫小牧

参加無料！ 入館料も無料です

※事前申込いただくと当日の受付がスムーズになります

日時：2015年1月9日(金)

9:30-17:00

会場：苫小牧市美術博物館

対象：学校の教員、教育関係者



※幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校等の教員。
その他に教育行政関係者や博物館関係者。教員や美術館、博物館職員を志望する学生も含まれます。

主催 苫小牧市美術博物館、苫小牧市教育委員会

共催 国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会

後援 文部科学省、北海道教育委員会



教員のための博物館の日 in 苫小牧

美術博物館には、学校の授業に役立つ学習資源がたくさんあります。教員のための博物館の日in 苫小牧は、学校の先生に「美術博物館に親しみを持ってもらうこと」、「美術博物館の学習資源を知ってもらうこと」を目的としたイベントです。子どもたちに科学の不思議さ、歴史の面白さ、美術の味わいなど、学ぶ喜びを感じてもらうためのヒントがたくさん隠れています。ぜひ子どもに戻って、美術博物館を楽しんでみませんか？

プログラム一覧 ※一部プログラムのみ参加も大歓迎です

●学校と博物館・美術館の連携に関するシンポジウム

- 10:00～10:30 「学校教育における博物館の活用～博学連携は何のために～」
講師 国立科学博物館 小川 義和氏（学習企画・調整課長）
- 10:30～10:45 事例報告「みゅーじあむinすくーる」
苫小牧市美術博物館 学芸員 福田 絵梨子
- 10:45～11:00 総合討論



小川 義和氏（国立科学博物館学習企画・調整課長）

筑波大学生物学類卒。ニューヨークのアメリカ自然史博物館インターン、東京学芸大学大学院連合博士課程学校教育学専攻修了。教育学博士。サイエンスコミュニケーション、科学教育、博物館教育、生涯学習の観点から人々と科学との関係性を探っている。学習指導要領（中学校理科）作成協力者、日本学術会議「科学技術の智」プロジェクトメンバー、日本サイエンスコミュニケーション協会理事でもある。筑波大学客員教授。著書に、『博物館で学ぶ』（共訳：同成社）、『小学校理科教育法』（共著：学術図書）、『教師のための博物館の効果的な利用法』（共著：東京堂出版）などがある。

①ミュージアムツアー

担当学芸員が常設展示室で苫小牧の自然・歴史について解説します（約60分）。

②企画展ギャラリーツアー

企画展「苫小牧の美術史ー苫小牧美術協会とその歩みー」を担当学芸員がご案内します（30分）。

③ブース展示

～授業で使える話題提供～

学校にお貸しできる当館の標本や、学習指導要領に沿った授業に役に立つ小ネタを紹介します。ブース形式ですので、随時ご見学ください。※コアタイムでは学芸員が解説します「さまざまな植物の仲間」、「わがまちの歴史～美々鹿肉缶詰工場」など

④新教材紹介

「Cubic Earth

もしも地球が立方体だったら」

「地球が立方体だったら、地球表面の環境がどのように変化するか」を考えることで、私たちが住む地球システムの理解を深める新教材DVDと授業での利用方法などを紹介します。（上映・解説：前後半各30分）（日本科学協会協力）

⑤かはくミニ展示企画

『ダーウィンフィンチーガラパゴス諸島で進化を続ける鳥ー』

南米沖のガラパゴス諸島周辺のみで生息する、小型の鳥類ダーウィンフィンチ。チャールズ・ダーウィンの進化論の着想の基となったとも言われるダーウィンフィンチ類の標本をもとに作られた精巧なバードカービングを展示します。ブース形式ですので、随時ご見学ください。※コアタイムでは国立科学博物館専門員が解説します

〈タイムスケジュール〉

	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
①シンポジウム		■							
②ミュージアムツアー				■				■	
③企画展ギャラリーツアー				■			■		
④ブース展示（コアタイム）						■	■		
⑤Cubic Earth上映					■	■			■
⑥かはくミニ企画展（コアタイム）			■						

〈申込み・問い合わせ先〉

Tomakomai City Museum
苫小牧市美術博物館
TEL: 0144-35-2550 FAX: 0144-34-0408
〒053-0011 苫小牧市末広町3丁目9番7号
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>

